

TOKYO働きやすい 福祉の職場宣言

若葉ゆめの園特養では「TOKYO働きやすい福祉の職場宣言」をしていきたいと考えております。上記は東京都で、平成29年12月から「TOKYO働きやすい福祉の職場宣言事業」として開始しております。この事業は、働きやすい職場づくりに取り組むことを宣言する福祉事業所の情報を学生や求職者に広く公表することで、人材の確保と定着を応援する制度です。

介護人材が不足しているこの時代に施設をもっと良くして人材確保に取り組む必要があります。そして宣言をするには、以下の内容が必要になります。

①運営方針・理念を明文化している

②採用前の職場体験や職場見学を実施するなど、求職者に対し職場環境に関する情報を発信している

③求める人材像を明確にしている

④新規採用者を育成する体制を整備している

⑤階層、役割ごとの人材育成環境を整備している

⑥マニュアル等を整備し、人材育成に活用している

⑦外部研修、勉強会等職員の能力開発を奨励している

⑧キャリアアップの仕組みが整備されている

⑨仕事の成果・取組状況等に対する評価を実施している

⑩評価に応じて処遇改善する仕組みを整備している

⑪休暇取得、超過勤務縮減等に向けた取組を実施している

⑫仕事と育児・介護が両立できる取組を実施している

⑬健康管理（メンタルヘルス対策含む）に関する取組を実施している

⑭職場内でのコミュニケーション活性化のための取組をしている

⑮表彰制度など職員のモチベーションを高める取組を行っている

⑯苦情やクレームに対して、組織として対応する体制がある

⑰地域貢献や地域との交流を実施している

これらの内容に取り組み、2020年4月以降に宣言できるように努力してまいりますのでご理解とご協力をお願い申し上げます。

新春の候

寒の入りとなり、冷気がひとしおきびしくなってきましたが、お変わりなくお過ごしでしょうか？

また年末年始のお忙しい中、ご面会に来ていただいたご家族の皆様、誠にありがとうございました。本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。新しい年が幸多きものになりますことをお祈り申し上げます。

さて12月も行事や研修を大小行わせて頂きました。1月11日は特養にて「お守り」と「とらやのようかん」を入居者の方にお渡しする予定です。

デイサービス

12月のデイサービスセンターは、スイートポテト作り・オリジナルパフェ作りなどのレクリエーションの他、クリスマス会を開催し、ご利用者様と冬のイベントを大いに楽しみました♪

クリスマス会では、職員とボランティアの方々による魅惑のフラメンコショーや、併設保育所の子どもたちによる合唱とプレゼント贈呈で盛り上がり、バイキング形式の昼食やとろけるケーキのおやつでお腹も心も幸せいっぱいになって頂きました。



また、施設外の活動ではありますが、淑徳大学にて認知症サポーター養成講座を行いました。鹿糠沢センター長



が教壇に立ち、生徒さんや近隣住民の方を対象に、授業の一環として認知症の基本的な内容を学んで頂きました。



クリスマス会

ショートステイで3部構成でクリスマスケーキ制作や職員によるハンドベル披露と全員でのクリスマスソング合唱。

その他、職員が扮するサンタによりクリスマスプレゼント（ハンドタオル）の贈呈し皆で楽しい時間を過ごすことができました。



ケーキバイキング

紫陽花1、2丁目ケーキバイキングのイベントを実施致しました。ケーキを選んで頂く前に体操を行いました。皆さん身体を動かされ、笑顔で合唱などされていました。ケーキを1人1人選んで頂く際も、皆さま「どれもおいしそうね」と仰られたり、ケーキを召し上がる際「美味しいです、もっと食べたい」と話される方もいらっしゃいました。



保育クリスマス会

12月24日、若葉ゆめの園事業所内保育所では子どもたちが楽しみにしていたクリスマス会が行われました。子どもたちは、クリスマスに向けて練習した「あわてんぼうのサンタクロース」を鈴で演奏しました。クリスマス絵本の読み聞かせや、「おもちゃのチャチャチャ」のペープサート、先生たちのハンドベルの演奏を聞いて楽しく過ごしました。そして子供たちが楽しみにしていたサンタクロースも遊びに来てくれました。憧れのサンタさんの登場に子ども達はびっくり、最後は1人ずつ名前を呼んでもらいプレゼントをもらいました。

また、その日のおやつはイチゴのサンタさんが乗ったクリスマスケーキでした。可愛いケーキに子ども達も大喜び、大好評でした。子どもたちの笑顔あふれる素敵なクリスマスになりました。



12月の駅弁と郷土料理！

①12月9日（月）新潟駅弁、「焼漬鮭ほぐし弁当」ほぐした鮭の身をふんだんに使っています。幕の内弁当なんかに入っているものとは、段違いの量。鮭を食べた感は十分です。漬けダレの風味と香ばしさは中々いい感じでした。鮭の下には錦糸玉子とご飯。その他のオカズは、オクラの和え物、舞茸のうま煮、カブの桜漬け、落花生。今まで食べた駅弁の中ではトップクラスに美味しいです。



②12月4日（水）山形県の郷土料理「あんかけけうどん」酒田まつりのご馳走に欠かせないうどんは、甘さが特徴的な料理です。うどんの上に、川鰻とゆで卵をのせ、とろみのあるあんをかけます。川鰻とは、鮭と同様、川でふ化し成長とともに海に下り、産卵のために戻ってくるサクラマスのことです。北前船によって砂糖や葛粉などの貴重品を手に入っていた酒田市の商家にとって、しっかりと甘く、とろみのあるあんは栄華の証だったそうです。



「嘔吐物処理研修」

特養にて12月20日 感染症委員会による嘔吐物処理研修を講師・感染委員長が行い、実施しております。最終の嘔吐物研修、ほとんどの職員が参加し終わっております。

今後、インフルエンザやノロウイルスが流行りだす季節なのでしっかり学んでおく必要があります。嘔吐した後の手順を一年ぶりに行いましたが、忘れていたことが多く一つ一つの手順を確認し頭にたたきこみました。



実際に現場で嘔吐起きた時に、冷静にできるように、嘔吐物研修出ていない職員にも指導できるようにしていきたいと思えます。

施設からのご案内

①板橋区在住の皆様へお知らせです。若葉ゆめの園では施設貸し出し（会議室・ホール）の一般貸出（登録制・有料）をしております。ご予約制ではございますが是非ご利用ください。詳しいことは若葉ゆめの園、事務局までご連絡下さい。先行予約日程11月の先行予約は、1月7日（火）17:00～若葉ゆめの園のエントランスで行います。

②特養入所、デイサービス、訪問介護、障がい児者、保育の相談・見学もお問い合わせください。
※①②共に感染症蔓延時はお控えいただく場合がございます。

③寄付のお願い
社会福祉法人ハッピーネットでは、高齢者福祉、障害者福祉、児童福祉の一層の充実のために、個人、法人、団体の皆様からの寄付金の受付を行っております。詳しくはホームページをご覧ください